

Ueno Zoological Gardens

恩賜上野動物園

ジャイアントパンダ保護サポート基金協賛
募集要項



公益財団法人東京動物園協会
恩賜上野動物園
株式会社キッズプロモーション

2018年8月更新

絶滅の危機が叫ばれているジャイアントパンダ。国際的な保全活動が進められる中、東京都においても、中国と共同でパンダと生息地の保全活動を行う「ジャイアントパンダ繁殖研究プロジェクト」をスタートさせました。2011年2月に2頭のジャイアントパンダを上野動物園に迎え、日々の行動観察や健康管理を行うとともに、1頭でも多くのパンダが増えるよう、動物園での繁殖を目指しています。

このプロジェクトを支援するため、(公財)東京動物園協会では「ひろげよう!パンダの夢」を合言葉に、「ジャイアントパンダ保護サポート基金」を運営しています。

皆様からの寄付金は、「パンダの夢」が広がるよう、パンダの生息地の保全や動物園での飼育環境の向上に活用させていただきます。

公益財団法人東京動物園協会



野生のジャイアントパンダが生息する四川省の山

そして上野動物園では、園内に広告を掲示することにより民間の企業から協賛を募り、この資金を活用し、「ジャイアントパンダ保護サポート基金」を推進していきたいと考えています。

企業の皆様におかれましては、この「ジャイアントパンダ保護サポート基金」に是非ともご理解をいただき皆様のプロモーション活動の一環として活用していただければ幸いです。



●オフィシャルロゴマーク

ジャイアントパンダ保護への願いを込めた、当基金のオフィシャルロゴマークです。「SAVE the PANDA」のキャッチフレーズをかかげ、さまざまな保護活動に取り組んでいきます。

●ジャイアントパンダ保護サポート基金にお寄せいただいた支援金や協賛金はこのように使われます

1 東京都と中国野生動物保護協会が共同で進める国際的なパンダ保護活動

2 ジャイアントパンダの保護に向けた普及啓発活動

3 上野動物園におけるジャイアントパンダの飼育環境の向上

●ジャイアントパンダ保護サポート基金運営委員会

基金を適正に管理し、事業に活用するため、ジャイアントパンダ保護サポート基金運営委員会を設置しています。

私もジャイアントパンダの保護を応援しています

私は小学校の時からパンダを研究していました。百科辞典にもパンダのことは載っていない時代、叔父がアメリカのお土産にパンダのぬいぐるみを買ってきてくれたのが始まりでした。ですから 1972 年、日本と中国の友好の印に初めてランランとカンカンが日本に来た時は夢かと思いました。でも今はパンダの数が少なく、なによりも絶滅しないように保護しなければいけないのです。パンダのふるさと四川省で大きな地震があったり、野生パンダの食料である笹に花が咲くなど(※)、次々と色々な事が起こっていて、パンダを守るためには、どうしても援助をする必要があります。パンダにはお金がかかると言われていますが、日本にパンダが来るためだけに、お金を払うとは思いません。みんなで心をこめてパンダを大事に育てる。そして、野生のパンダの保護のことも考えているということを知って頂ければと思います。

上野動物園に来た二頭のパンダに皆で会いに行きましょう。私はカンカンと一番仲が良かったし、可愛いと思っていたんですが、どんなパンダでも可愛いです。パンダのために手を貸せることは出来る限りしよう、と思っていますので、皆さまも、どうぞ、よろしく願いいたします。

※ 竹や笹のなかまは、60年～120年に一度花が咲き、一斉に枯れるといわれています。



ジャイアントパンダ保護サポート基金運営委員会顧問

黒柳 徹子

●パンダプロフィール

リーリー (オス)



2005年8月、臥龍保護センター生まれ

シンシン (メス)



2005年7月、臥龍保護センター生まれ

シャンシャン (メス)



2017年6月、上野動物園生まれ

ジャイアントパンダ保護サポート基金協賛メニューについて

Ueno Zoological Gardens

●設置場所

恩賜上野動物園内

●協賛メニュー

・セット

A 協賛 【ロゴマーク使用权・協賛バナー (UENO-PANDA.JP)、園内メディア①～④】

B 協賛 【ロゴマーク使用权・協賛バナー (UENO-PANDA.JP)、園内メディア①③④】

C 協賛 【ロゴマーク使用权・協賛バナー (UENO-PANDA.JP)、園内メディア④】

・メニュー単体

ロゴマーク使用权・協賛バナー (UENO-PANDA.JP)、園内メディア①～④

●協賛期間

協賛メニューにより、異なります。

セット協賛 (A～C) についての各メニューの掲出・使用日程は任意に指定が可能です。

※決定状況は随時お問い合わせください。

●サイズ・仕様 別頁参照

●申込について

セ ッ ト：随時申し込み可能

メニュー単体：3ヶ月先までの申し込み可能

※掲出開始日より45日前までにお申し込みください。

※決定状況は随時お問い合わせください。

【申込の流れ】

～2ヶ月前 協賛事業の希望案をご提出頂き、協議の上、内容スケジュール等を
確認させていただきます。

～45日前 確定した協賛事業について、所定の様式により、協会に申請願います。

～1ヶ月前 決定しました広告主は掲出デザインを提出願います。

「上野動物園広告掲示等判定会」にてデザイン審査をさせていただきます。

※データの入稿形式ならびに製作スケジュールは別途連絡いたします。

●備考

1. ご提出いただいたデザインに対し、判定会より色・文字などの一部修正をお願いする場合があります。

2. 広告シート等の製作・施工費は別途実費が必要となります。(後述参照)

※製作・施工は(公財)東京動物園協会にて行います。

3. 申し込み後ならびに契約後のキャンセル料は、提案料金の100%を申し受けます。

4. 支払条件：掲出時現金

協賛金一覧概要

Ueno Zoological Gardens

A 協賛 750 万円

B 協賛 400 万円

C 協賛 100 万円

	協賛金額 (単体)	A協賛 1社	B協賛 2社	C協賛	備考
■園外協賛					
ロゴマーク使用权	50万円/年	○	○	○	※NET 金額
UENO-PANDA.JP	50万円/年	○	○	○	サイトバナー
■園内協賛					
①パンダ舎ワイドシート	300万円/年 (1箇所)	○	○		計3箇所
②園内ボードセット	150万円/4週間	○			
③園内フラッグ	200万円/4週間	○	○		
④イベントスペース	東園 30万円/日	○	○	○	連続7日間使用可能
協賛金額 (セット)		750 万円	400 万円	100 万円	

※協賛金はすべてグロス設定、消費税別です(ロゴマーク使用权を除く)。
 ※製作施工費は別途になります。
 ※掲出・使用日程の申請はお申し込み後3日以内となります。
 ※園内協賛について、掲出開始日は原則1日からとします(イベントスペースを除く)。

各種媒体掲出場所

Ueno Zoological Gardens



① パンダ舎ワイドシート



② 園内ボードセット



③ 園内フラッグ



④ イベントスペース



①パンダ舎ワイドシート

パンダ舎の通路にワイドシート広告を掲出します。



協賛金／掲出期間

300万円／1年間（1箇所）（税別）

製作施工料金

50万円／1回（1箇所）（税別）

概算掲出サイズ

H800mm × W4,500mm

広告面サイズ

H400mm × W4,500mm

※ワイドシートイメージ



仕様

幕／両面

②園内ボードセット -1

セット内容	協賛金/掲出期間	製作施工料金
②-A・B・C・D 4点セット	150万円/4週間(税別)	150万円/1回(税別)

【②-A】東園と西園を結ぶいそっぶ橋にボードを設置します。



概算掲出サイズ

H600mm × W1,940mm

広告面サイズ

H600mm × W1,340mm



※ボードイメージ

仕様

ボードシート貼り 2箇所

【②-B】モノレールのりばそばにボードを設置します。



概算掲出サイズ

H1,200mm × W1,800mm

広告面サイズ

H1,200mm × W1,200mm



※ボードイメージ

仕様

ボードシート貼り 2箇所

②園内ボードセット -2

【②-C】ゾウのすむ森付近にボードを設置します。



概算掲出サイズ

H800mm × W6,000mm

広告面サイズ

H800mm × W4,400mm



※ボードイメージ

仕様

ボードシート貼り / 両面 1箇所

【②-D】西園食堂入口ガラス面にシートを掲出します。



概算掲出サイズ

H1,250mm × W1,600mm

広告面サイズ

H1,010mm × W1,600mm



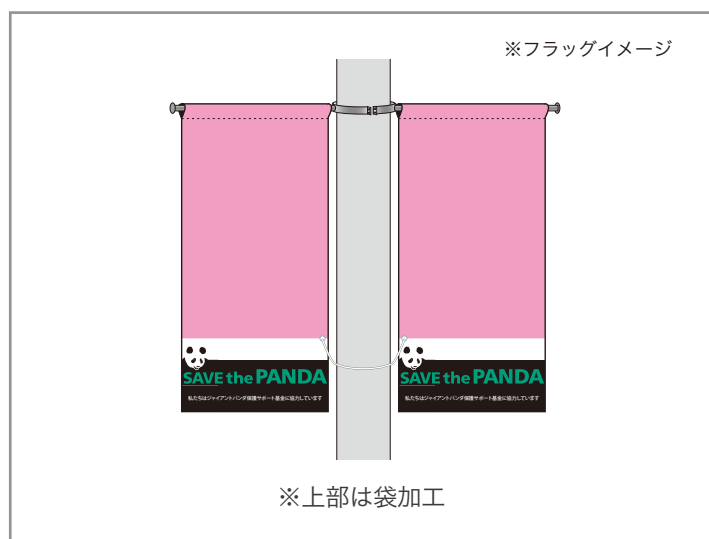
※シートイメージ

仕様

シート貼り / 片面 2箇所

③園内フラッグ

園内に 40 本ある街路灯にフラッグを設置します。



※時期により掲出する街路灯が変更になる場合があります。

協賛金 / 掲出期間	200 万円 / 4 週間 (税別)
製作施工料金	200 万円 / 1 回 (税別) ※フラッグデザイン 2 種まで。 3 種以上は別途料金が発生します。
概算掲出サイズ	H1,100mm × W500mm
広告面サイズ	H850mm × W500mm
仕様	幕 / 両面 40 箇所

街路灯本数	東園 17 本 / 西園 23 本 計 40 本
フラッグ枚数	計 80 枚
広告面数	計 160 面

④ イベントスペース

【④】 東園イベントスペース



協賛金/使用期間

30万円/1日(税別)

場 所

東園 タンチョウ舎そば

概算スペースサイズ

W6.0m × D3.0m

- ※ 連続使用最長 7 日間まで
- ※ 公園占用料が別途必要となります。イベント期間および占用面積によって異なります。
- ※ 電 源：100V・10A 1 口
電源の使用については都度調整となります。
- ※ 立会管理費 3.6 万円/日(税別)が別途必要となります。

イベントスペースのご利用にあたって

- ◎前提としてジャイアントパンダ保護サポート基金の趣旨に合致している必要があります。このため、イベントの内容についてご意見させていただく場合がございます。
- ◎動物の飼育繁殖状況に応じ、動物への影響を考慮しなければならないため、実施日・場所・イベントの内容について制限させていただくことがあります。

UENO-PANDA.JP サイトバナー協賛

ジャイアントパンダ情報サイト『UENO-PANDA.JP』のトップページにバナー広告を掲載します。



協賛金 / 掲出期間

50万円 / 1年間

データ処理費

60,000円

※バナーデザイン支給

バナーサイズ

H45px × W154px

■ UENO-PANDA.JP について

「UENO-PANDA.JP（上野パンダジェイピー）」は、公益財団法人東京動物園協会が管理・運営するウェブサイトです。上野動物園のジャイアントパンダに関するさまざまな情報を提供しています。

UENO-PANDA.JP 概要

2011年2月公開

【アクセスデータ】（2017年10月集計）

月訪問数 約 340,000

月ユニークユーザー数 約 292,000

月PV数 約 1,275,500

『SAVE the PANDA』ロゴマーク使用権

ジャイアントパンダ保護サポート基金のオフィシャルロゴマークを入れた商品、印刷物等の作成にご使用いただけます。



ジャイアントパンダ保護サポート基金

■ SAVE the PANDA マークについて

ジャイアントパンダ保護への願いを込めた、ジャイアントパンダ保護サポート基金のオフィシャルロゴマークです。「SAVE the PANDA」のキャッチフレーズをかかげ、さまざまな保護活動に取り組んでいます。

オリジナルのロゴマークの運用により、東京都と中国野生動物保護協会が共同で進める国際的なジャイアントパンダ保護活動及び普及啓発活動を来園者以外へも図ることを目的とします。

マーク貸出方法

SAVE the PANDA マークの電子データ貸出になります。
使用者は協会から貸し出された SAVE the PANDA マークの電子データを用いて、SAVE the PANDA マークを入れた商品、印刷物等の作成にご使用いただけます。

協賛金／使用期間

50万円（税別）※NET 金額 / 使用開始日より1年間